

## 湯本の休業旅館再生に市民の知恵

### 「エコホテル」案を実践へ

いわき湯本温泉で休業中の旅館をいかに再生するか——をテーマにした「第9回いわきビジネスアイデア・プランコンテスト2009」の公開審査が14日、いわき市内で行われた。審査の結果、プラン部門では運営にエコ活動を取り入れたプランを提案した市内の元会社員富永秀明さん(36)、アイデア部門では「温泉街に昭和の街並み」の福島高専5年会沢渚織さん(19)がそれぞれ最優秀賞に選ばれた。

富永さんのプランは、経営審査した。

者も宿泊者も地球環境再生に参加できる「エコホテル」プロジェクト。同温泉の旅館で富永さん自身にプランを実践してもらい、審査委がサポートしていくという。

コンテストは、市内の企業、商工団体、金融機関、大学などによる実行委員会が主催。市内在住、在勤、在学者を対象に、旅館再生プランと自由テーマの起業アイデアを募った。プラン7件、アイデア11件の応募があり、書類審査で各4件、8件に絞り、公開プレゼンテーションなどで審査した。

ビジネスアイデア・プラン

## 富永、会沢さん最優秀 ビジネスアイデア・プラン

いわき  
第9回いわきビジネスアイデア・プランコンテスト  
ストでは、同市の観光資源の温泉や海、炭鉱跡を活用したビジネスのアイデアとプランの2部門で作品を募集した。このうち、プラン部門は休業となっている磐上湯長谷町の宿泊施設を活用したビジネスプランを募った。



表彰状を手にする受賞者たち

審査会では、各応募者が審査員を前にアイデアやプランを発表し、発想力やビ

来和正(いわき)  
△アイデア部門 ▽優秀賞  
高羽努(いわき)

ジネスとして成立するなどを競った。この後、表彰式を行い、庄司秀樹審査委員長から受賞者に表彰状が手渡され、プラン部門で最優秀賞を受賞した富永さんは今後、宿泊施設の所有者と経営交渉を行い、ビジネスの実現を目指すという。ほかの受賞者次の通り。  
△プラン部門 ▽優秀賞=粒

2009年の審査会は14日、いわき市中央台飯野のいわきニュータウンセンタービルで開かれ、プラン部門で「エコホテル」プロジェクトを提案した同市若葉台の富永秀明さん、アイデア部門で「昭和の街並み回帰」を提案した柏葉町の福島高専学生会沢渚織さんが最優秀賞に輝いた。コンテ